



ゆう&あい

1月号
平成30年
12月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712



謹賀新年

本年もよろしくお願いたします

福祉目標：『小さなまちの 大きなおうち

～ふれあい 語りあい 支えあいの地域（まち）づくり』

播磨町全域がまるで大きなうちであるかのように、1つ屋根の下、誰もが安心して暮らせる地域を目指し、微力ながら役職員一丸となって、住民の皆様と歩んでまいります。

社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会

播磨町ボランティアセンター
播磨町デイサービスセンター
就労継続支援B事業所ゆうあい園
播磨町地域包括支援センター

居宅介護支援事業所
ホームヘルパーステーション
播磨町福祉会館

役職員一同

市民後見人養成講座 事前説明会のお知らせ



認知症や知的障害・精神障害等により、判断能力が十分でない方に代わって成年後見人等が日常生活上の契約を結んだり、財産管理などを行う成年後見制度があります。地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、住民の方が後見業務の新たな担い手となるよう、市民後見人養成講座を開催します。講座にご関心のある方、福祉活動に熱意のある方は事前説明会にお越しください。

- 日時** 平成31年1月23日（水）13時30分から1時間程度
 - 場所** 播磨町福祉しあわせセンター3階会議室
 - 対象者** 町内に在住の講座開始日における年齢が20歳以上70歳未満の方
 - ・心身ともに健康で、原則として講座の全ての日程が受講できる方
 - ・福祉活動に理解と熱意のある方
 - ・民法847条にある欠格事由に該当しないこと
- ※専門職後見人として活動することが適当と考えられる弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、公認会計士、税理士、行政書士等の業を営んでいる方は申込できません。

- 内容**
 - 日程 平成31年2月～6月の間
 - 基礎講座…2月12日（火）、2月26日（火）、3月12日（火）
 - 体験実習…4月の3日間
 - フォローアップ…5月14日（火）、5月28日（火）、6月11日（火）

受講料 無料

- 受講料 無料
 - 募集人数 15名
 - 講座内容 成年後見制度、法律の知識、対象者への理解、福祉サービス及び制度理解など、講義及び実習
- 申込方法** 播磨町社会福祉協議会事務局へ平成31年1月15日（火）までに電話（079-435-1712）でお申し込みください。
- その他** 市民後見人養成講座事前説明会にご出席をいただき、当日配布する受講申込書で、申込受付をします。事前説明会には、申込者本人が出席していただく必要があります。
養成講座を修了しても、後見人等の受任を約束したものではありません。

主催 播磨町 播磨町社会福祉協議会

『高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい』
そんな思いを支え合うサポーター(ボランティア)になりませんか

第2期 **受講者募集** 受講料無料

くらし支え合いはりま塾

ご希望の
コースを
選んでください。
(両方の受講も
可能です)

A 介護支援ボランティア養成コース
(介護支援ボランティア養成講座)

B 生活支援サポーター養成コース
(生活支援サポーター養成研修)

この「くらし支え合いはりま塾」では、高齢者の人々が住み慣れた地域の中で、人とのつながりや生きがいを持っていつまでも自分らしく過ごしていけるように力を貸していただけるサポーター(ボランティア)を養成します。(※「生活支援サポーター養成研修」と「介護支援ボランティア養成講座」を統合しました！)

超高齢社会の現状や制度、認知症に対する理解と対応方法、高齢者の立場に立った支援の基本姿勢について学んだ後、希望のコースに分かれ、外出・移動の支援方法や生活支援の基礎知識について理解を深めます。

修了後は、生活支援コーディネーターがみなさんの活動をお手伝いします。

【開催日】 **A. 介護支援ボランティア養成コース**

2月1日(金)、2月8日(金)、2月15日(金)

B. 生活支援サポーター養成コース

2月1日(金)、2月8日(金)、2月22日(金)、3月1日(金)

※詳細は裏面をご覧ください。

【会場】 福祉しあわせセンター 3階 会議室

【定員】 各コース 先着20名

申込み・問合せ先

播磨町社会福祉協議会

電話：079-435-1712 FAX：079-436-5610



「B.生活支援サポーター養成コース」では、すべての講座修了者に修了証を交付します。

Aコース・Bコース

ボランティアとして活動への参加、新しい活動やグループの立ち上げ

Bコース

シルバー人材センターへ登録し、総合事業の家事援助ヘルパーとして従事

社会福祉協議会くらしサポート事業の提供会員として有償活動

介護保険指定事業所で総合事業の家事援助ヘルパーとして従事(※注)

修了後の活動先として

新年のごあいさつ

播磨町社会福祉協議会

会長 近藤 龍樹

新たな年を迎え、謹んで皆様にお慶びを申し上げます。

昨年、播磨町社会福祉協議会(以下「播磨町社協」)に対して、皆様から暖かいご支援とご協力を賜りましたこと、職員並びに関係者一同心より感謝申し上げます。

昨年平成三十年は、豪雨災害や台風災害や大地震が国内に大きな被害をもたらし、多くの方々が被災しました。被災された方々をはじめ、関係者の皆様の一日も早い復興を心から願っています。

近年、頻繁に発生する自然災害に対して、私たちに何ができるかと言っても、意見は各々異なると思います。「減災」ということも日頃からの対策として、考えたい点です。地震や台風、火災などが発生してからは、対応できないので、普段の備えとして今年目標課題として考えておきたいことです。

「人生100年時代を生きる」という番組がありました。高齢者として生きていく時、若い時や元気な時の様に行動できないのは予測できます。まして災害時は、生活には老若男女関係なく

困ると考えられます。自分のことを守ることで、家族や隣人を守ることもできると思います。

播磨町社協が、「支え合い連絡会」や「助け合いマップ作り」の作成を自治会エリアで勤めているのも、共助の段階で地域の人間志が支え合う以外、公助の支援が来るまで待つことは出来ないからです。どうか播磨町社協活動の地域福祉推進計画にご賛同を頂き一緒に取り組んで頂ければ幸いです。

住民の皆様と住み慣れた地域で、安心していつまでも暮らしたい。今年一年のご健勝とご多幸を心より願いますと共に、今年も昨年同様、播磨町社協の活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

最後となりましたが、皆様の今年一年のご健勝とご多幸を心より願いますと共に、今年も昨年同様、播磨町社協の活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

寄付者ご芳名

あたたかい善意をありがとうございました。
(平成30年11月8日～平成30年12月7日)

(所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

●福祉のために

地区名		氏名	金額
新池	中島	優	10,000円
高松	匿名	名	100,000円

団体名	金額
社協おやじの会	5,000円
播磨町民生委員児童委員協議会(ゆうあい園へ)	30,000円
播磨町茶道協会	15,000円
(株)東播自動車教習所	53,318円
播磨コープ委員会(ゆうあい園へ)	33,092円
播磨幼稚園	バサー用品
播磨ふれあい訪問看護ステーション	ポータブルトイレ

●今月の払出状況

子どものいない老人誕生日祝	12,000円
---------------	---------

権利擁護まちづくり講演会を開催しました

去る11月30日(金)、播磨町福祉しあわせセンターにおいて、権利擁護まちづくり講演会(主催 権利擁護まちづくり委員会)を開催しました。

今回は、「家庭裁判所に聞いてみよう!成年後見制度って何ですか?」というテーマで、家庭裁判所姫路支部より2名の裁判所書記官にお越しいただき、ご講演いただきました。成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分な人の財産管理や福祉サービスの利用契約等、日常生活を法的に支援する仕組みで、利用の申立や後見人の選任、後見人が行なった仕事の報告を受けるのが家庭裁判所です。

参加者からは、「制度についてよくわかった」「質問に真摯に対応いただいて、わかりやすかった」といった感想をいただきました。



認知症サポーター養成講座 受講生募集

85歳以上の4人に1人が認知症と言われており、若い方にも認知症が起こる今日、『認知症に対する理解を深めること』を目的として、認知症サポーター養成講座を開催いたします。

この講座では「認知症の仕組みや予防・治療」「認知症の方との接し方」を学びます。ご興味・ご関心のある方は、下記までお申込みください。



日時 平成31年1月19日(土) 10時～11時30分

場所 播磨町福祉しあわせセンター 3階会議室



認知症サポーターのオレンジリング
(受講者には差し上げます)

定員 30名(先着順)
※定員を超えた場合、播磨町在住・在勤者を優先します。



お申込み・お問い合わせ
播磨町地域包括支援センター
播磨町南大中1-8-41 播磨町福祉しあわせセンター内
電話 079-435-1841

伝言板
このページに関する問合せは
播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712
E-Mail info@harima-wel.or.jp

おもちゃルーム “きらきら”
1月は、おもちゃ整理のためお休みします。
知的障害者(児)相談
●日時 第2火曜日 13時～14時30分
●場所 播磨町福祉会館

福祉相談
●日時 1月16日(水)13時30分～16時
子育て相談
●日時 1月28日(月)13時30分～16時
●場所 福祉しあわせセンター
民生委員・児童委員、主任児童委員が、ご相談をお受けします。

心配ごと相談
秘密厳守
●日時 毎週火曜日 13時～16時
●場所 福祉しあわせセンター

認知症家族の会
●日時 1月12日(土) 13時30分～15時30分
●場所 幸ばあちゃんの家
●内容 懇談会

困りごと相談
秘密厳守
●日時 1月10日(木)・24日(木) 13時～15時
●場所 福祉しあわせセンター
播磨町人権擁護委員が、ご相談をお受けします。

法律相談
●日時 平成31年1月8日(火) 13時30分～15時30分
高齢者や障害者の方のお金や財産の管理(成年後見制度)についての相談もお受けします
◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

難聴でお困りの方へ…
『聞こえ』のサポートのおはなし～要約筆記説明会～
難聴の方へ、相手が話している事を要約し、文字を書いて伝える「要約筆記」という活動があることをご存知ですか?難聴者に要約筆記者を派遣する事業(※)の説明も行います。
※ご利用の際は身体障害者手帳の取得が必要となります。
●対象: 難聴者やその家族、要約筆記に関心のある方など
●日時: 1月19日(土)13:30～15:30
●場所: 福祉しあわせセンター 3階会議室
●費用: 500円(資料代) ●定員: 15名
●協力: 要約筆記ひまわり
●お申込み: 播磨町ボランティアセンター TEL079(435)1712・FAX079(436)5610 1月9日(水)締め切り

日程・内容

共通講座

開催日	時間	内容	講師
2/1(金)	9:30～9:40	オリエンテーション①	
	9:40～10:35	○介護予防・日常生活支援総合事業について ○障害者福祉について	○播磨町保険年金グループ ○播磨町福祉グループ
	10:45～12:00	認知症の理解を深める	グループホームにしむら 梅谷 公子 氏
2/8(金)	9:30～9:45	オリエンテーション②	
	9:45～11:45	高齢者等の尊厳の保持	富田久代社会福祉士事務所 富田 久代 氏

A. 介護支援ボランティア養成コース

開催日	時間	内容	講師
2/15(金)	9:30～10:50	外出・移動の支援方法を学ぶ 車いすの体験	社会福祉法人 尊尚福祉会 理学療法士 徳原 尚人 氏
	11:00～12:00	ボランティア活動の基本	播磨町社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター

B. 生活支援サポーター養成コース

開催日	時間	内容	講師
2/22(金)	9:30～12:30	よりよい関係をつくる コミュニケーション	心理スペース「ぼれぼれ」 稲松 由佳 氏
	13:30～14:30	生活支援サポーターの基本理解	中尾悦子社会福祉士事務所 中尾 悦子 氏
	14:40～15:40	高齢者の心とからだ	訪問看護リハビリステーション 「ゆあライフ」 管理者 柳 美穂 氏
3/1(金)	9:30～11:30	高齢者等の自立支援	順心リハビリテーション病院 地域リハビリテーションセンター センター長 岡 英世 氏
	12:30～13:30	支援における安全の確保と先輩ヘルパーからのアドバイス	ヘルパーステーションにいな 管理者 寺田 精子 氏
	13:40～14:50	地域包括ケアと地域連携	合同会社cocoroらぼーる 管理者 徳弘 敬章 氏
	15:00～15:40	修了証授与 今後の活動について	

(両方の受講も可能です)
ご希望のコースを選んでください。

(※注) 介護保険指定事業所での家事援助は、指定事業所の募集により雇用されます。採用、雇用条件は指定事業所によります。受講修了は、事業者による雇用を保障するものではありません。

●この養成事業は、播磨町社会福祉協議会が播磨町より委託を受けて実施するものです。